

クラウド版USBメモリログ管理サービス



AssetFinder Cloud

サービス資料

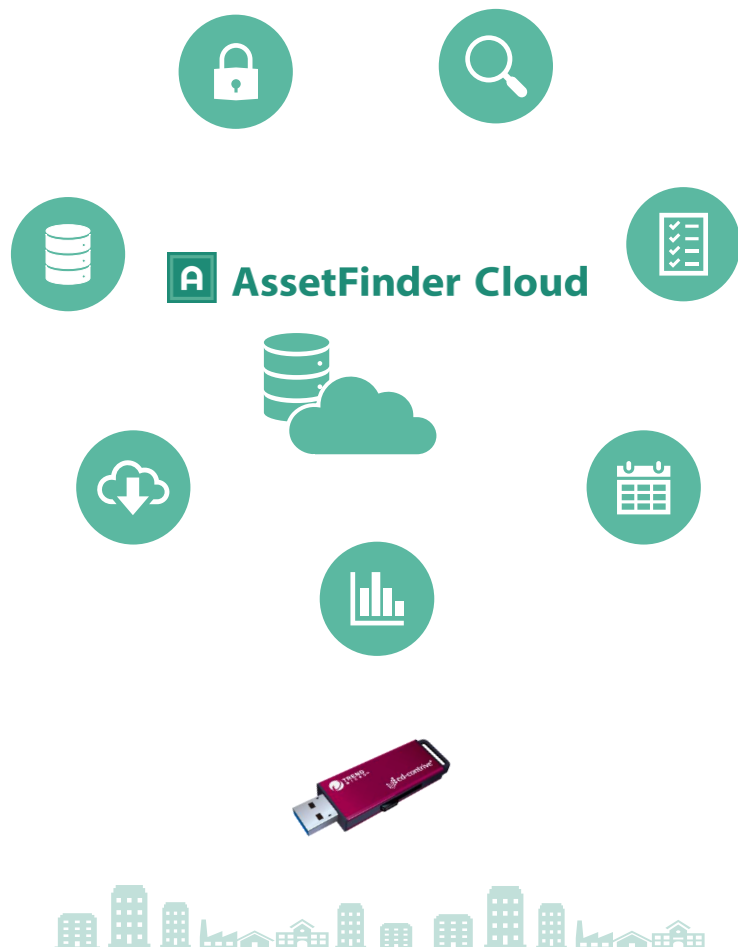


イーディーコントライブ株式会社

リスクマネジメント事業部

第4版 2023-07-03

Contents



- 01 - サービス概要
- 02 - 対象製品について
- 03 - サービスのポイント
- 04 - 機能一覧
- 05 - 機能紹介
- 06 - 価格情報、動作環境、他
- 07 - ご利用開始までの流れ

サービス概要



「AssetFinder Cloud」は、クラウドで利用できる「Traventy 3」専用のログ管理・運用管理支援サービスです。

クラウドサービスだからできる「**タイムリーなログ収集**」「**紛失USBメモリのデータ消去**」など、インターネット環境下で、社内・社外を問わず適切な情報漏えい対策の実現が可能です。

セキュリティ管理に加え「**アカウント管理機能**」や「**不正ログ検知時の通知機能**」など、管理者負荷を軽減する各種運用支援機能も充実しています。



タイムリーなログ収集



紛失時のデータ削除・
ロックによる情報漏えい防止



自動棚卸しによる
USBメモリの所在確認



AssetFinder Cloud



通知機能で知らせる
不正ログの検知



管理負荷を分散する
複数アカウント対応

メンテナンス
不要

サーバ運用コスト
不要

初期導入負荷
削減

Traventy 3 について

4,000社以上の 情報システム担当者が選んだ、 法人専用セキュリティUSBメモリ

「Traventy 3」は、USB3.1 Gen1(USB3.0)規格対応の法人専用セキュリティUSBメモリです。

機密情報の強制暗号化、不正ファイルの検知機能など、安全・安心してUSBメモリを使用できるセキュリティ機能を搭載しています。

豊富な管理・運用支援機能で、誰が使用してもセキュリティが統一されるポリシーの一元管理を実現します。

- ※ AssetFinder Cloud サービス対象のUSBメモリは「Traventy 3」のみになります。
- ※ Traventy 3 のすべての機能及びAssetFinder Cloud サービスのご利用には、別売の管理用ソフトウェア「Traventy 3 AdminPack」のご購入・設定が必要です。
- ※ 既にご利用の「Traventy 3」でもAssetFinder Cloud をご利用いただけます。




Traventy® 3
トラベンティー スリー



Trend Micro USB Security™

● 機能一覧

| | | |
|-------------|------------|----------------------|
| パスワード認証 | ハードウェア暗号 | ウイルス検知機能 |
| USB3.0対応 | インストール不要 | 制限付きアカウント対応 |
| パスワードポリシー設定 | パスワードレスキュー | ポリシー配信 |
| 動作制限機能 | コピーガード機能 | AssetFinder Cloud 対応 |

URL https://www.safety-disclosure.jp/products/traventy_3/?tab=tab01

サービスのポイント



AssetFinder Cloud は、USBメモリの運用に関するこんなお悩みを解決します。

USBメモリが社外で使用されているが、利用状況が見えない。不正な情報漏洩が心配…



外部端末で使用されたログも、インターネットを経由して自動的に収集！

USBメモリ紛失事故が起こった場合に、中のデータを削除したい。



無効化設定で、USBメモリ内のデータを強制削除&ロックで使用不可に！

USBメモリのログ管理だけのためにサーバを個別に構築・運用するのは負担が大きい…



クラウドサービスだから、お客様のサーバ構築・運用は一切不要！

システム管理項目が多すぎて、USBメモリの運用まで手が回らない…



**運用管理を支援する各種機能を準備！
必要な時に必要な分だけ状況を管理するだけでOK！**



機能一覧



「AssetFinder Cloud」では、USBメモリをセキュアに管理するための「セキュリティ管理機能」と、AssetFinder Cloud の運用を支援する「運用管理機能」をご利用いただけます。

● セキュリティ管理機能

 利用ログ管理

 クライアント管理

 データ削除・ロック

 棚卸し管理

● 運用管理機能

 ダッシュボード

 ログ削除・アーカイブ

 通知機能

 アカウント管理

 アクセスログ管理

 SMTPサーバ設定

 ライセンス管理

※ 本サービスのご利用には、別売の「Traventy 3」及び「Traventy 3 AdminPack」のご購入が必要です。
URL https://www.safety-disclosure.jp/products/traventy_3/?tab=tab01



セキュリティ管理機能

利用ログ管理



起動ログからファイル操作ログまで取得

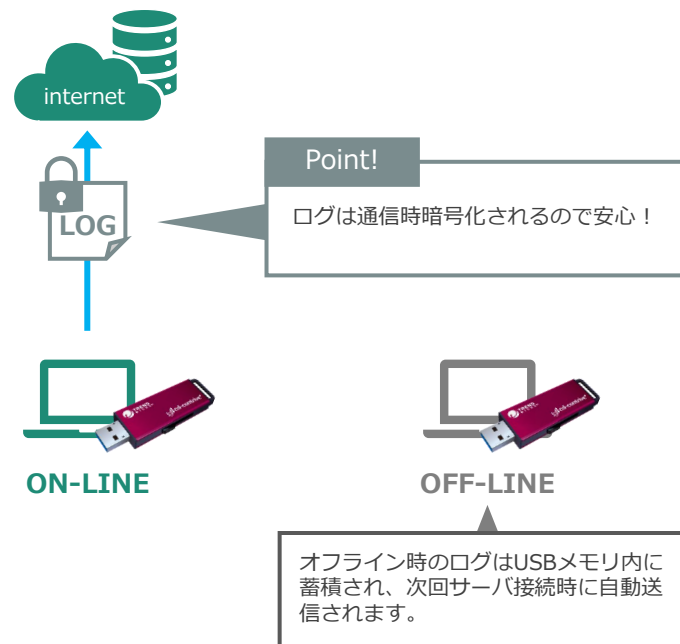
USBメモリのログはインターネットを経由し、すべてクラウドサーバに収集されます。

オフライン環境の利用ログはUSBメモリに記録され、次回クラウドサーバに通信可能な環境で起動した際に自動送信されます。

● 取得ログ一覧

| クライアント情報 | | 利用者・USBメモリ情報 | |
|----------------|---------------|--------------|---------|
| 操作日時 | | 個人識別情報 | |
| グローバルIPアドレス | | USB個別ID | |
| ローカルIPアドレス(※) | | USBシリアルNo. | |
| MACアドレス(※) | | | |
| コンピュータ名 | | | |
| ログインユーザ名 | | | |
| 操作内容 | | | |
| 認証プログラムの実行 | アクティベーション完了 | ファイルコピー | フォルダコピー |
| パスワード認証成功 | パターンファイル更新 | ファイル作成 | フォルダ作成 |
| パスワード認証失敗 | スキャンの実施 | ファイル移動 | フォルダ移動 |
| 無効化設定によるロック | ウイルス検知 | ファイル削除 | フォルダ削除 |
| 無効化設定による初期化 | Autorun.inf削除 | ファイル名変更 | フォルダ名変更 |
| 棚卸期限内未使用によるロック | | CD/DVDへの書き込み | |

A AssetFinder Cloud



※ オフライン環境(クラウドサーバ非接続環境)時は、ローカルIPアドレスとMACアドレスは取得できません。

※ [] は「SV機能=有効」に設定された場合に取得します。

※ Traveenty 3 の「動作制限設定」→「コピーガード」をご利用の場合、コピーガード環境では、[] のログは取得できません。

ログ検索・出力



🔍 条件指定で自由にログを検索

取得したログは、クラウドサーバからいつでも確認することができます。

また、検索条件を使用することで「特定の利用者」「特定の期間」「特定の操作」など複数の条件化のログを閲覧・CSVファイル出力することが可能です。

● 検索項目

| | |
|---------|---|
| 条件検索 | 最大3つの条件を「and」または「or」条件で検索できます。各情報は「部分一致」または「完全一致」を選択できます。 <条件項目> 個人識別情報 USB個別ID USBシリアルNo. グローバルIP ローカルIP MACアドレス コンピュータ名 ログインユーザ名 操作元ファイル 操作先ファイル |
| 操作日時 | USBメモリが各操作を実行した日時、または期間を選択することができます。 |
| 操作内容 | 検索するログの種類を選択することができます。 |
| 操作端末(※) | 「登録端末」または「未登録端末」で操作されたログを選択することができます。 |

※ 操作端末の選択は「クライアント管理」→「端末管理」にて端末情報を登録する必要があります。

| 操作日時 | 利用者・USBメモリ情報 | | | 操作内容 | クライアント情報 | | | | ログ |
|---------------------|--------------|----------|----------------------|-------------|----------------|---------------|-------------------|------------|-------|
| | 個人識別情報 | USB個別ID | USBシリアル番号 | | グローバルIP | ローカルIP | MACアドレス | コンピュータ名 | |
| 2018/09/28 15:1445 | USER-0001 | USB-0001 | 0700070871A9001C1600 | スキャンの実施 | 122.220.28.154 | 192.168.90.86 | F8-59-71-EA-E8-E3 | t-sudo-pc2 | t-suc |
| 2018/09/28 15:1442 | USER-0001 | USB-0001 | 0700070871A9001C1600 | バターンファイルの更新 | 122.220.28.154 | 192.168.90.86 | F8-59-71-EA-E8-E3 | t-sudo-pc2 | t-suc |
| 2018/09/28 15:1429 | USER-0001 | USB-0001 | 0700070871A9001C1600 | スキャンの実施 | 122.220.28.154 | 192.168.90.86 | F8-59-71-EA-E8-E3 | t-sudo-pc2 | t-suc |
| 2018/09/28 15:1420 | USER-0001 | USB-0001 | 0700070871A9001C1600 | ファイル作成 | 122.220.28.154 | 192.168.90.86 | F8-59-71-EA-E8-E3 | t-sudo-pc2 | t-suc |
| 2018/09/28 15:1408 | USER-0001 | USB-0001 | 0700070871A9001C1600 | パスワード認証成功 | 122.220.28.154 | 192.168.90.86 | F8-59-71-EA-E8-E3 | t-sudo-pc2 | t-suc |
| 2018/09/28 15:1403 | USER-0001 | USB-0001 | 0700070871A9001C1600 | 認証プログラムの実行 | 122.220.28.154 | 192.168.90.86 | F8-59-71-EA-E8-E3 | t-sudo-pc2 | t-suc |
| 2018/09/25 11:02:33 | USER-0001 | USB-0001 | 0700070871A9001C1600 | スキャンの実施 | 122.220.28.154 | 192.168.90.78 | F8-59-71-EA-E8-E3 | t-sudo-pc2 | t-suc |
| 2018/09/25 11:02:32 | USER-0001 | USB-0001 | 0700070871A9001C1600 | スキャンの実施 | 122.220.28.154 | 192.168.90.78 | F8-59-71-EA-E8-E3 | t-sudo-pc2 | t-suc |
| 2018/09/25 11:02:12 | USER-0001 | USB-0001 | 0700070871A9001C1600 | スキャンの実施 | 122.220.28.154 | 192.168.90.78 | F8-59-71-EA-E8-E3 | t-sudo-pc2 | t-suc |
| 2018/09/25 10:55:52 | USER-0001 | USB-0001 | 0700070871A9001C1600 | スキャンの実施 | 122.220.28.154 | 192.168.90.78 | F8-59-71-EA-E8-E3 | t-sudo-pc2 | t-suc |
| 2018/09/25 10:3448 | USER-0001 | USB-0001 | 0700070871A9001C1600 | ファイル削除 | 122.220.28.154 | 192.168.90.78 | F8-59-71-EA-E8-E3 | t-sudo-pc2 | t-suc |
| 2018/09/25 10:3448 | USER-0001 | USB-0001 | 0700070871A9001C1600 | ファイル削除 | 122.220.28.154 | 192.168.90.78 | F8-59-71-EA-E8-E3 | t-sudo-pc2 | t-suc |
| 2018/09/25 10:3448 | USER-0001 | USB-0001 | 0700070871A9001C1600 | ファイル削除 | 122.220.28.154 | 192.168.90.78 | F8-59-71-EA-E8-E3 | t-sudo-pc2 | t-suc |

検索表示

検索結果を表示

検索条件

▶ 第一条件: 操作元ファイル | 顧客情報 | 部分一致

▶ 第二条件: USBシリアル番号 | xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx | 部分一致

▶ 第三条件: [検索項目を選択]

▶ 操作日時: [] To []

▶ 操作内容: パスワード認証成功 | パスワード認証失敗 | 無効化設定によるロック | 無効化設定による初期化 | 強制し顧客未使用によるロック | ターンファイルの更新 | スキャンの実施 | ウイルスの検知 | Autorun.inf 自動削除 | Autorun.inf 自動削除失敗 | ファイル移動 | ファイル作成 | ファイル名変更 | ファイル削除 | CD/DVDへの書き込み | フォルダ移動 | フォルダ作成 | フォルダ名変更 | フォルダ削除 | SVCG取得開始失敗

▶ 操作端末: 指定なし 登録端末 未登録端末

クライアント管理



☐ 利用者とUSBメモリを台帳登録

使用するUSBメモリ及び利用者の登録を行います。

「どのグループ」の「誰」が「どのUSBメモリ」を使用しているか台帳情報がデータベース上で管理することが可能です。

登録された利用者は、各項目、未使用期間などを指定し検索、出力が行えます。

登録方法は「個別登録」またはCSVによる「一括登録」が可能です。

AssetFinder Cloud



個別登録

必要項目を入力し、「入力確認」ボタンを押してください。

▶ 有効性 [必須] 有効 無効

▶ 支社 / 拠点 [必須]

▶ 個人識別情報 [必須]

▶ メモ

▶ SV機能 [必須] 有効 無効

▶ 部門名

▶ クループ名

設定項目を選択

- 営業部
- 業務部
- 総務部
- 経理部
- 経営企画部
- 開発事業部
- 営業部

● 利用者情報登録項目

| | |
|---------------|--|
| グループ情報(3カテゴリ) | 登録されているグループ情報から、利用者が所属するグループを選択します。 |
| USB個別ID | USBメモリを特定する任意の値を入力します。 (例; 資産管理番号、など) |
| 個人識別情報 | 利用者を特定する任意の値を入力します。 (例; 利用者氏名、社員No.、など) |
| 有効性 | USBメモリ利用及びファイル操作ログ取得の「有効」「無効」を選択します。 |
| メモ | 任意の情報を入力します。 (例; 貸出用 期限〇〇月xx日、など) |

クライアント管理



運用に合わせたグループ設定・管理

利用者情報の登録項目として「グループ情報」を最大3カテゴリまで登録いただけます。

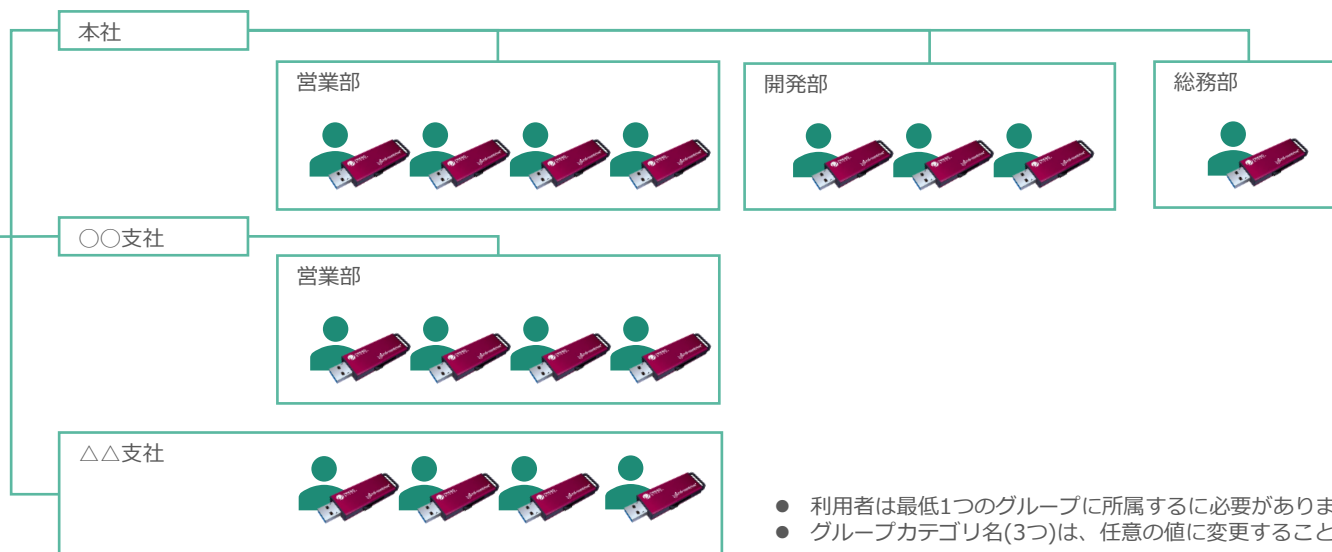
グループ名は任意の名称を登録することができます。また、グループカテゴリ名も値に編集が可能ですので、お客様の運用に合わせてご設定いただけます。

登録方法は「個別登録」またはCSVによる「一括登録」が可能です。

| 支社 / 拠点 | 部門名 | グループ名 |
|--------------------------------|--------------------------------|-------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| <input type="checkbox"/> 東京本社 | <input type="checkbox"/> 営業部 | <input type="checkbox"/> 1グループ |
| <input type="checkbox"/> 大阪支社 | <input type="checkbox"/> 総務部 | <input type="checkbox"/> 2グループ |
| <input type="checkbox"/> 東北支社 | <input type="checkbox"/> 経理部 | <input type="checkbox"/> 3グループ |
| <input type="checkbox"/> 北関東支社 | <input type="checkbox"/> 経営企画部 | <input type="checkbox"/> アシスタントグループ |
| <input type="checkbox"/> 東海支社 | <input type="checkbox"/> 開発事業部 | |
| <input type="checkbox"/> 九州支社 | <input type="checkbox"/> 営業部 | |

設定

A AssetFinder Cloud



- 利用者は最低1つのグループに所属する必要があります。
- グループカテゴリ名(3つ)は、任意の値に変更することができます。

クライアント管理



条件指定で自由に利用者を検索

登録された利用者情報は、豊富な検索条件で一覧から検索・CSVファイル出力することができます。

| | |
|----------|---|
| 条件検索 | 最大3つの条件を「and」または「or」条件で検索できます。各情報は「部分一致」または「完全一致」を選択できます。 <条件> 所属グループ 個人識別情報 USB個別ID USBシリアルNo. |
| 未使用期間の指定 | 指定した期間使用されていない利用者情報を検索することができます。 |

検索表示

検索結果を表示

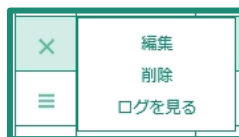
検索条件

- 第一条件: 検索項目を選択 (東京本社) 部分一致
- 第二条件: 検索項目を選択 (USER-0001) 部分一致
- 第三条件: 検索項目を選択

指定した期間使用していない利用者

From To

検索した利用者リストは「操作メニュー」から「編集」「削除」「対象利用者のログ確認」が行えます。



| 操作 | 作成日 | 最終利用日時 | グループ情報 | | | 利用者・USBメモリ情報 | | | 状態 | |
|----|------------|---------------------|---------|-----|-------|--------------|----------|----------------------|-----|------|
| | | | 支社 / 拠点 | 部門名 | グループ名 | 個人識別情報 | USB個別ID | USBシリアルNO | 有効性 | SV機能 |
| ≡ | 2018/09/04 | 2018/09/28 15:14:09 | 東京本社 | | | USER-0001 | USB-0001 | 0700070871A9001C1600 | ○ | ○ |
| ≡ | 2018/09/05 | - | 東京本社 | 営業部 | 1グループ | USER-0002 | USB-0002 | 未登録 (登録待ち) | ○ | ○ |
| ≡ | 2018/09/05 | - | 東京本社 | 営業部 | 1グループ | USER-0003 | USB-0003 | 未登録 (登録待ち) | ○ | ○ |
| ≡ | 2018/09/05 | - | 東京本社 | 営業部 | 1グループ | USER-0004 | USB-0004 | 未登録 (登録待ち) | ○ | ○ |
| ≡ | 2018/09/05 | - | 東京本社 | 営業部 | 1グループ | USER-0005 | USB-0005 | 未登録 (登録待ち) | ○ | ○ |
| ≡ | 2018/09/05 | - | 東京本社 | 営業部 | 1グループ | USER-0006 | USB-0006 | 未登録 (登録待ち) | ○ | ○ |
| ≡ | 2018/09/05 | - | 東京本社 | 営業部 | 1グループ | USER-0007 | USB-0007 | 未登録 (登録待ち) | ○ | ○ |
| ≡ | 2018/09/05 | - | 東京本社 | 営業部 | 1グループ | USER-0008 | USB-0008 | 未登録 (登録待ち) | ○ | ○ |
| ≡ | 2018/09/05 | - | 東京本社 | 営業部 | 1グループ | USER-0009 | USB-0009 | 未登録 (登録待ち) | ○ | ○ |
| ≡ | 2018/09/05 | - | 東京本社 | 営業部 | 2グループ | USER-0010 | USB-0010 | 未登録 (登録待ち) | ○ | ○ |
| ≡ | 2018/09/05 | - | 東京本社 | 営業部 | 2グループ | USER-0011 | USB-0011 | 未登録 (登録待ち) | ○ | ○ |
| ≡ | 2018/09/05 | - | 東京本社 | 営業部 | 2グループ | USER-0012 | USB-0012 | 未登録 (登録待ち) | ○ | ○ |

クライアント管理



「外部利用」がひと目で分かる端末管理

端末情報を登録することでログを「登録端末(=社内)」 「未登録端末(=社外)」に区別して表示することができます。

端末一致条件として「IPアドレス」「コンピュータ名」、またはそれぞれの組み合わせが登録可能です。

登録方法は「個別登録」とCSVによる「一括登録」が可能です。

端末を登録することで、検索時に「登録端末」「未登録端末」を区別することや、ログ表示色を指定色に設定することができます。

個別登録

必要項目を入力し、「入力確認」ボタンを押してください。

IPアドレス

コンピュータ名

and

● 端末一致条件

| | |
|---------|--------------------------|
| IPアドレス | IPv4のみ。CIDR形式、または範囲指定が可能 |
| コンピュータ名 | 登録端末として登録するコンピュータ名 |

登録端末ログ表示色

社内端末の判定機能を利用する

判定色の指定

登録端末 未登録端末

判定色サンプル

| 操作日時 | 利用者・USBメモリ情報 | | | 操作内容 |
|---------------------|---------------------|--------------|----------------------|------------|
| | 個人識別情報 | USB個別ID | USBシリアル番号 | |
| yyyy/mm/dd hh:mm:ss | xxxxxxxxxxxxxxxx... | xxxxxxxxxxxx | 07000000000000000000 | 認証プログラム実行 |
| yyyy/mm/dd hh:mm:ss | xxxxxxxxxxxxxxxx... | xxxxxxxxxxxx | 07000000000000000000 | パスワード認証成功 |
| yyyy/mm/dd hh:mm:ss | xxxxxxxxxxxxxxxx... | xxxxxxxxxxxx | 07000000000000000000 | スキャン実施 |
| yyyy/mm/dd hh:mm:ss | xxxxxxxxxxxxxxxx... | xxxxxxxxxxxx | 07000000000000000000 | パターンファイル更新 |
| yyyy/mm/dd hh:mm:ss | xxxxxxxxxxxxxxxx... | xxxxxxxxxxxx | 07000000000000000000 | ウイルス検知 |

未登録端末ログ表示色

社内端末の判定機能を利用する

判定色の指定

登録端末 未登録端末

判定色サンプル

| 操作日時 | 利用者・USBメモリ情報 | | | 操作内容 |
|---------------------|---------------------|--------------|----------------------|------------|
| | 個人識別情報 | USB個別ID | USBシリアル番号 | |
| yyyy/mm/dd hh:mm:ss | xxxxxxxxxxxxxxxx... | xxxxxxxxxxxx | 07000000000000000000 | 認証プログラム実行 |
| yyyy/mm/dd hh:mm:ss | xxxxxxxxxxxxxxxx... | xxxxxxxxxxxx | 07000000000000000000 | パスワード認証成功 |
| yyyy/mm/dd hh:mm:ss | xxxxxxxxxxxxxxxx... | xxxxxxxxxxxx | 07000000000000000000 | スキャン実施 |
| yyyy/mm/dd hh:mm:ss | xxxxxxxxxxxxxxxx... | xxxxxxxxxxxx | 07000000000000000000 | パターンファイル更新 |
| yyyy/mm/dd hh:mm:ss | xxxxxxxxxxxxxxxx... | xxxxxxxxxxxx | 07000000000000000000 | ウイルス検知 |

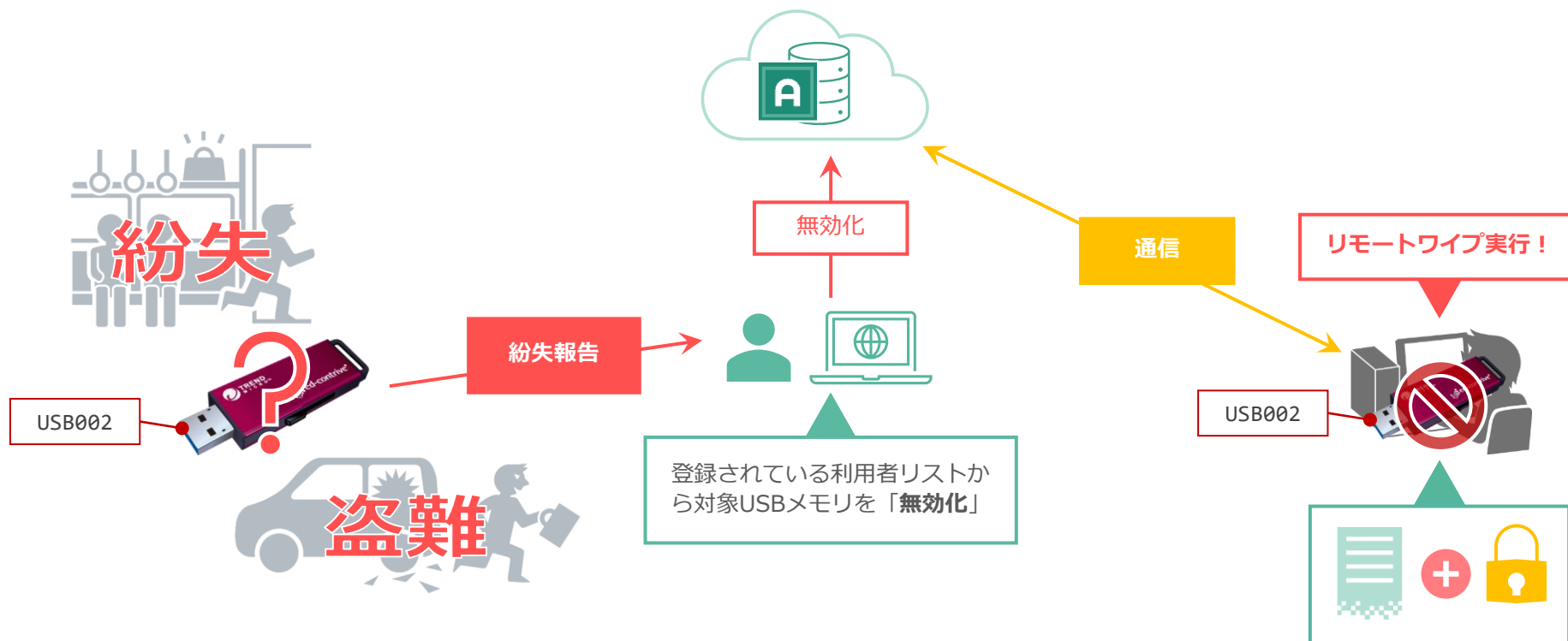
データ削除・ロック



紛失USBメモリは「無効化」設定でデータをリモートワイプ&ロック

万が一USBメモリの紛失・盗難が発覚した場合には、AssetFinder Cloud に登録されている対象USBメモリの「無効化設定」を行うことができます。

無効化されたUSBメモリがオンライン端末で起動したタイミングで、USBメモリ内のデータは強制削除されロックがかかり、不正なデータアクセス・流出を防止します。データ削除・ロックが実行されたログはクラウドサーバに送信されるので、事故発生後も状況を把握することができます。



※ サービスサイトと通信が可能なWindows 環境でのみ、リモートワイプ機能が実施されます。

棚卸し管理



運用負担が大きい棚卸し管理を自動化

Traventy 3 はポリシーで「棚卸し期間」を設定することができます。

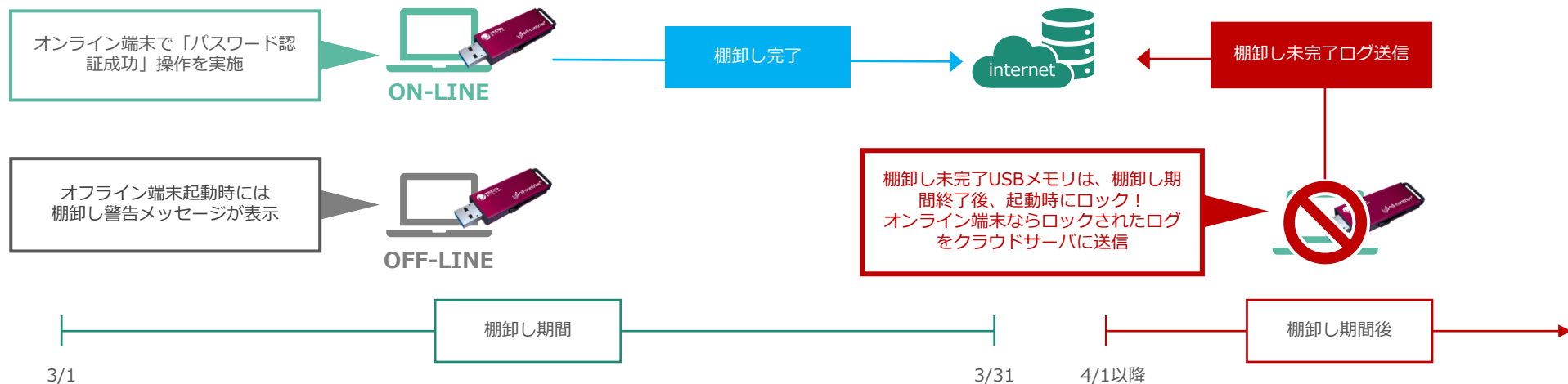
指定された棚卸し期間中に、クラウドサーバ環境下で「パスワード認証成功」操作を行うことで、正規利用者の使用実績として棚卸しが完了されます。

棚卸し期間中にオフライン端末でUSBメモリを操作した際には、指定した「棚卸し警告メッセージ」を表示し、利用者に棚卸しを促します。

棚卸し期間中に使用が確認できなかったUSBメモリは「棚卸し未完了」として自動的にロックがかかり、使用が制限されます。



ポリシー設定にて「棚卸し機能」を有効に設定





運用管理機能

ダッシュボード



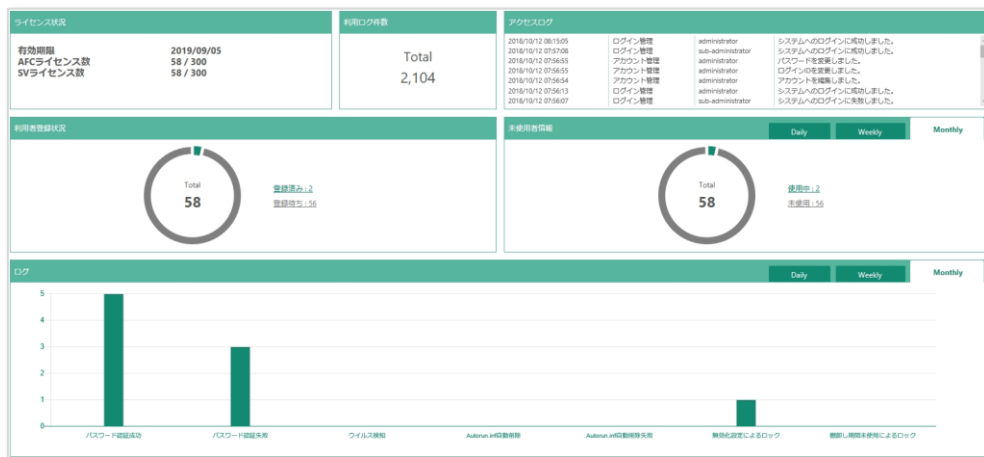
🔄 利用状況がひと目で分かるダッシュボード

AssetFinder Cloud はダッシュボードの機能を備えています。ログイン後、本サービスの利用状況や稼働状況を一目で把握していただけます。

また、必要に応じて各項目へショートカットでアクセスすることが可能です。

● ダッシュボード項目一覧

| | |
|---------|--|
| ライセンス状況 | 契約中のライセンス使用状況、ライセンス有効期限が表示されます。 |
| 利用ログ件数 | クラウドサーバで取得した総ログ件数が表示されます。 |
| アクセスログ | 管理サーバにアクセスした管理者のログが表示されます。 |
| 利用者登録状況 | 利用者登録状況が表示されます。 |
| 未使用者情報 | USBメモリの使用件数 / 未使用者件数が表示されます。(日次 / 週次 / 月次) |
| 特定ログ件数 | 下記特定ログの件数がグラフで表示されます。(日次 / 週次 / 月次) パスワード認証成功 パスワード認証失敗 ウィルス検知 Autorun.inf自動削除 Autorun.inf削除失敗 無効化設定によるロック 棚卸し未完了によるロック |



ログ削除・アーカイブ



クラウド ログ削除もアーカイブもすべて自動化

クラウドサーバに蓄積されたログは「手動削除」「自動削除」により削除することができます。また、実行時に削除するログをアーカイブ化することが可能です。

定期的なログ削除・アーカイブ化も自動で行い、管理者負担をかけません。

アーカイブ化されたログは、クラウドサーバからダウンロードすることができます。(保存期間：アーカイブ化から365日間)

手動削除

指定した日の「23:59:59」までクラウドサーバが記録したログを削除します。

削除時にアーカイブ化を有効にすることができます。

手動削除

設定日の23:59:59までサーバが記録したログを削除します。

▶ 設定日
📅 2018/10/31

▶ 削除ログのアーカイブ化
 有効にする

アーカイブログの保存期間は365日です。

削除

自動削除

ログ削除実行のタイミングをスケジュール化し、定期的にクラウドサーバからログの削除を行います。

ログの残存期間も指定することができるので「最低1年分のログをサーバに残す」といった運用も自動化できます。

削除時にアーカイブ化を有効にすることができます。

自動削除設定

利用する

▶ 削除スケジュール ▶ 開始時間
 毎日 毎週 日曜日 毎月
🕒 00:00

▶ ログの残存期間
30 日

▶ 削除ログのアーカイブ化
 有効にする

アーカイブログの保存期間は365日です。

設定

通知機能

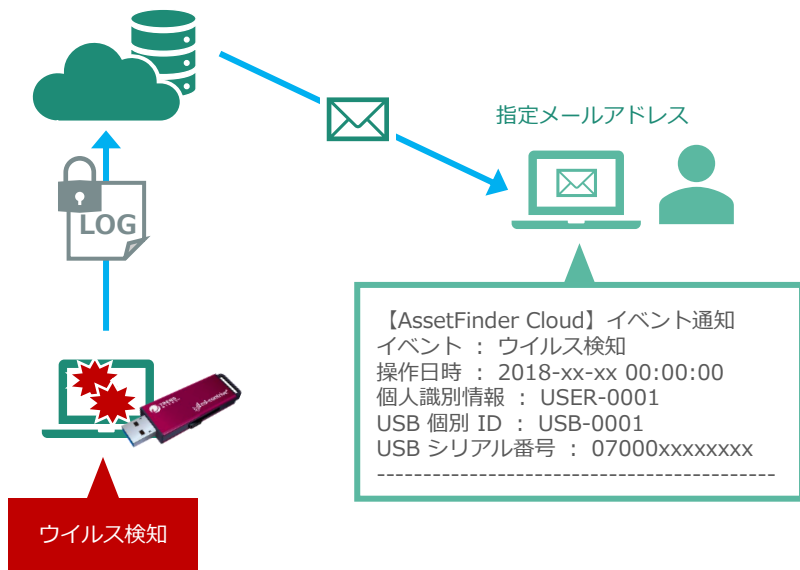


✉ 不正ログ取得時のプッシュ通知

特定のログをクラウドサーバで取得した際に、登録されているメールアドレス宛に通知することができます。

不正なログ通知をクラウドサーバから送信されたタイミングで、状況確認を行うことが可能です。(※本機能のご利用には、AssetFinder Cloud 内のSMTPサーバの設定が必要です。)

A AssetFinder Cloud



通知設定

指定したログ出力時の通知機能を有効にする

▶ 通知先メールアドレスの登録

メールアドレス

| <input type="checkbox"/> | メールアドレス |
|--------------------------|------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> | ITsupport@assetfindercloud.com |
| <input type="checkbox"/> | Administrator@assetfindercloud.com |

▶ 通知条件の選択

| | | | |
|---|--------------------------------------|--|---|
| <input checked="" type="checkbox"/> パスワード認証失敗 | <input type="checkbox"/> ウイルスの検知 | <input type="checkbox"/> Autorun.inf自動削除 | <input checked="" type="checkbox"/> Autorun.inf自動削除失敗 |
| <input type="checkbox"/> 無効化設定によるロック | <input type="checkbox"/> 無効化設定による初期化 | <input type="checkbox"/> 備部し期間未使用によるロック | <input type="checkbox"/> |

アカウント管理



管理負担を分散する複数アカウントに対応

AssetFinder Cloud の管理は、すべての操作が可能な「メイン管理者」と、一部の機能及び登録されたグループのみ管理が行える「サブ管理者」の2種類の権限を設定することができます。

運用に合わせて複数の管理者を設けることで、管理負担を分散します。

| | メイン管理者 | サブ管理者 |
|-----------|--------|--------------------------|
| 利用者一覧表示 | ○ | 指定されたグループに所属するUSBメモリのみ可能 |
| 利用者登録 | ○ | ○ |
| 利用者編集 | ○ | 指定されたグループに所属する利用者のみ可能 |
| 利用者削除 | ○ | |
| グループ管理 | ○ | × |
| 端末管理 | ○ | |
| 利用ログ一覧表示 | ○ | 指定されたグループに所属する利用者のみ可能 |
| アーカイブログ | ○ | × |
| ログ削除 | ○ | |
| アカウント管理 | ○ | |
| 通知設定 | ○ | |
| アクセスログ管理 | ○ | 自身のアカウントのみ表示 ログ削除は不可 |
| パスワード変更 | ○ | ○ |
| パスワードリセット | ○ | × |

アカウント登録

アカウント情報を入力し「入力確認」ボタンを押してください。

▶ アカウント種別 メイン管理者 サブ管理者

▶ ログインID (必須)

▶ 説明

▶ パスワード (必須)

▶ パスワードの確認 (必須)

▶ メールアドレス

▶ 管理グループ

支社 / 拠点

- 東京本社
- 大阪支社
- 東北支社
- 北海道支社
- 関西支社
- 九州支社

部門名

- 業務部
- 総務部
- 経理部
- 経営企画部
- 開発事業部
- 営業部

グループ名

- 1グループ
- 2グループ
- 3グループ
- アシスタントグループ



設定関連項目は、すべて操作可能。
すべての利用者の管理が可能。



設定項目関連は操作不可。
指定されたグループのUSBメモリのみ管理が可能。

アクセスログ管理

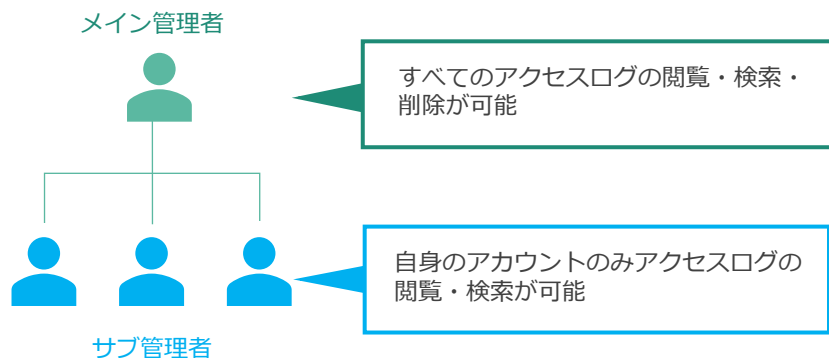


複数の管理者でもしっかり管理ができるアクセスログ管理

各管理者がAssetFinder Cloud を操作した内容はアクセスログとして記録されます。複数の管理者による運用でも、「いつ」「どの管理者が」「何をしたか」を確認することができます。

● 端末登録項目

| | メイン管理者 | サブ管理者 |
|--------|-----------|------------|
| 閲覧可能ログ | すべてのアカウント | 自身のアカウントのみ |
| 検索範囲 | | |
| ログ削除 | ○ | × |



アクセスログ

▶ 区分: 全て ▼

▶ ログインID: 全て ▼

▶ 操作日時: From [] To []

表示 削除

< 1 2 3 4 5 6 7 8 ... 87 > 1-30 件 / 2,604 件中 表示件数 30 ▼

| 日時 | 区分 | ログインID | 操作 |
|---------------------|--------|---------------|--------------------|
| 2018/10/11 12:48:40 | ログイン管理 | administrator | システムへのログインに成功しました。 |
| 2018/10/10 17:53:19 | ログイン管理 | administrator | システムへのログインに成功しました。 |
| 2018/10/10 17:38:03 | 端末管理 | administrator | 端末一覧の検索を行いました。 |
| 2018/10/10 17:28:44 | 利用者管理 | administrator | 利用者一覧の検索を行いました。 |
| 2018/10/10 17:25:11 | 利用者管理 | administrator | 利用者一覧の検索を行いました。 |
| 2018/10/10 17:24:13 | ログイン管理 | administrator | システムへのログインに成功しました。 |
| 2018/10/10 16:02:27 | ログイン管理 | administrator | システムへのログインに成功しました。 |
| 2018/10/10 15:49:51 | 利用ログ管理 | administrator | 利用ログ一覧の検索を行いました。 |

その他各種設定・管理



SMTPサーバ設定

AssetFinder Cloud サーバからメール機能を使用する際に設定します。

本機能を設定すると以下のメール機能をご利用いただけます。

● メール機能

| | |
|-------------------------|--|
| パスワードリセット (メイン管理者のみ) | AssetFinder Cloud ログインパスワード忘失時に、メイン管理者のパスワードをリセットしかりパスワードが発行・送信されます。 |
| 通知機能 | 特定の不正ログ検出時に、登録されているメールアドレス宛にイベント通知が送信されます。 |

SMTPサーバを設定する

- ▶ サーバ名 [必須]
- ▶ ポート番号 [必須]
- ▶ 通信の保護
- ▶ 認証方式
- ▶ ユーザ名
- ▶ パスワード

ライセンス管理

AssetFinder Cloud のライセンス状況や、使用状況などを確認することができます。

| | |
|-----------|--|
| ライセンス有効期限 | 現在のご契約期限が表示されます。 |
| AFCライセンス数 | AssetFinder Cloud で登録可能なUSBメモリのライセンス数、及び現在の登録数が表示されます。 |
| SVライセンス数 | 「ファイル操作ログ取得機能」を使用可能なライセンス数、及び現在の使用数が表示されます。 |

| | |
|-------------|------------|
| ▶ ライセンス有効期限 | 2019/09/05 |
| ▶ AFCライセンス数 | 58 / 300 |
| ▶ SVライセンス数 | 58 / 300 |

価格・動作環境



価格情報

| 品名 | 型番 | 参考価格(税別) |
|---------------------------|-----------|-----------|
| 月額サービス利用料 -199本迄-(1式) | AFCMSC199 | 120,000 円 |
| 月額サービス利用料 -200本以上-(1本あたり) | AFCMSC200 | 500 円 |
| 初期費用 | AFCINI001 | 200,000 円 |
| 導入支援費用 | AFCSVST01 | 50,000 円 |

- ※ 本サービスのご利用には、別売の「Traventy 3」及び「Traventy 3 AdminPack」のご購入が必要です。
- ※ 契約は最低12ヶ月間～となります。
- ※ サービスは原則ご契約開始月1日からご契約終了月末日までのご契約となります。
- ※ 本サービスを利用するUSBメモリ本数分のライセンス契約が必要です。
- ※ USBメモリの本数が199本以下の場合、「月額サービス利用料-199本迄(AFCMSC199)」一式が発生します。
- ※ USBメモリの本数が200本以上の場合、「月額サービス利用料-200本以上(AFCMSC200)」をUSBメモリ本数分ご契約ください。
- ※ 初回契約時は、「初期費用」一式が発生します。



動作環境、他

| | |
|-----------|---|
| WEBブラウザ | Microsoft Edge(最新版)、Google Chrome(最新版) |
| 画面解像度 | 1366×768以上 (1366×768推奨) |
| 通信ポート | ログ通信：HTTP80/TCP(ログは「Camellia暗号」による暗号化が施されています。) / 管理ブラウザ：HTTPS443/TCP |
| 通信制限オプション | 各ポートに対し指定IPアドレスによる通信許可設定が行えます。(サービス契約時にご申請頂きます。) |

- ※ ご利用の画面サイズにより一部レイアウトが正しく表示されない場合があります。
- ※ 各ブラウザの拡張機能についてはサポートされていません。
- ※ ログ取得環境は、「Traventy 3」で設定されたポリシーの内容に準じます。
- ※ 「Traventy 3」で「コピーガード機能」をご設定の場合は、「コピーガード環境」ではSVログ(ファイル操作ログ)は取得できません。

ご利用開始まで流れ



AssetFinder Cloud サービスの申請を行います。

お客様のクラウドサーバが構築され、発行された専用IPアドレスが弊社から案内されます。

AssetFinder Cloud サーバにアクセスし、利用開始までの初期設定を行います。

- ライセンスファイル登録
- 利用者情報、グループ情報など必要情報の登録

Traventy 3 USBメモリを起動し、クラウドサーバに初期登録を行います。

評価機・検証環境を無料でご提供しています。

お申し込み

URL <https://www.safety-disclosure.jp/lp/assetfindercloud/>

Email sd-brand@ed-contrive.co.jp

TEL (東日本エリア) 03-6238-3501(代) 内線 : 3 ※ガイダンスの途中でもお繋ぎできます。
(西日本エリア) 06-6838-3168

すぐに利用できるオトクな導入支援サービス



製品導入後、すぐにセキュリティ対策が始められる便利な導入支援サービスをご用意しています。

| 導入支援サービス 項目 | 概要 | 価格 |
|-----------------|--|---------------|
| ポリシー設定 | お客様指定のセキュリティポリシーをUSBメモリに設定します。 | 一式 50,000円-税別 |
| 機器管理番号シール | USBメモリ本体に貼付する管理番号シールを作成し、本体に貼付 けます。 | |
| シリアル抽出・紐付けリスト作成 | 納品するUSBメモリの「外部シリアル番号」「内部シリアル番号」を 「管理番号」と紐付けたリスト(Excelファイル)を納品します。 | |
| USBメモリ初期登録作業 | USBメモリを管理するクラウドサーバへ、出荷前にUSBメモリの登録 を行います。 | |
| その他構築支援 | クラウドサービスご利用開始前の各種構築支援を承ります。 | |

ご発注時に「AssetFinder RWS 導入支援費用〈AFCSVST01〉」をお申し込みください。



■ 著作権についてのご注意 ■

この書類の著作権はイーディーコントライブ株式会社にあります。

一部または全部を無断で使用及び複製することを禁止致します。

- 資料に記載されている製品名はイーディーコントライブ株式会社の商標または登録商標です。
- Microsoft, Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Trend Micro USB Security™、TRENDMICRO、ウイルスバスターはトレンドマイクロ株式会社の登録商標です。
- その他製品名及び社名などは各社の商標または登録商標です。

編集／発行： イーディーコントライブ株式会社

■ 東京本社 ■

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-1-3 飛栄九段北ビル6F
TEL：03-6238-3501(代) 内線：3 ※ガイダンスの途中でもお繋ぎできます。

■ 大阪支社 ■

〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島三丁目23番16号セントランドビル6F
TEL：06-6838-3168
Email :sd-brand@ed-contrive.co.jp